



シンガポール貿易発展局視察

昨年の第一次アジアNIECS経済友好視察団に引き続き第二次アジアNIECS・アセアン諸国経済友好視察団の派遣を決定「団長三隅町植木英策氏外三隅町団員六名、大和町、東和町（それぞれ団員五名）の計十六名」昨年の韓国、台湾に引き続き、今年度はシンガポール、タイ、香港の三ヶ国の経済事情を十一月六日から一週間の日程で視察致しました

が、経済大国、日本に対して訪問国ではどのような考えを持っているのか、また、三隅町の今後の活性化のヒントとなるでしょうか。特に近年躍進のめざましいNIECS・アセアン諸国での経済友好視察について、町広報では特集号として紙上レポートをお届けします。（十一月二十一日、町役場会議室にて収録、司会は視察団同行、総務課・清見）

色あざやかな緑と  
花の街シンガポール

訪問日程

(11/6~11/9)

■司会 一週間の海外友好視察大変お疲れ様でした。強行なスケジュールで視察を行いました。皆さん全員が無事に帰国された事、まずもって一安心。この度の三ヶ国の経済視察について、団員の皆様の印象・感想等について何でも結構ですのでお聞かせ下さい。まずは訪問国の順にシンガポールから。

■大草 事前に訪問国についての勉強をしておけば良かったのですが、話には聞いてはいましたが、シンガポールの国全体の美しさにまず驚きました。特に以前韓国に行った時も、きれいな国という印象はありましたが、それ以上の美しさで、治安の良さにも驚きました。新婚旅行、老後の

旅行先としては是非友人に勧めたい国ですね。又、国全体は二六〇万人、日本でたとえれば淡路島の面積の大きさですが、国全体が活力と活気に満ちあふれている感じでした。そして、政府の国づくり産業経済政策が徹底しており、指導者（リークアンユー首相）は独裁的政治家のように思えますが、国民の信頼は絶大なもので信用がある。政策そのものにしても完全自由貿易主義の断行、工業の近代化、特にハイテク産業については国際的にも高い水準です。

- ▼11/6 福岡より香港経由でシンガポールへ
- ▼11/7 【午前】シンガポール貿易発展局表敬訪問
- 【午後】ジェトロシンガポールのセンター表敬訪問
- 在シンガポール日本国大使館表敬訪問
- ▼11/8 【午前】バイオテクノロジーを応用したラン栽培視察・マレーシア領ジョホール地区視察
- 【午後】セントーサ島視察（海洋博物館外）
- ▼11/9 【午前】オーチャード通りにあるスーパーマーケット『コールドストレージ』視察
- 【午後】次の訪問国タイ、バンコクへ